2026年11月4日
Space BD株式会社

報道関係各位

Space BD

Space Quarters社とISS「きぼう」船外実験プラットフォーム中型曝露実験アダプタ（i-SEEP）利用に向けた契約を締結

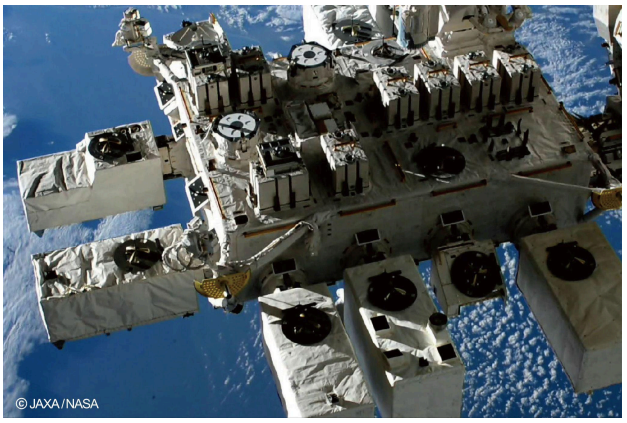
【2028年実施予定】宇宙インフラ構築に向けた電子ビーム溶接・検査の軌道上実証を包括支援

宇宙産業における総合的なサービスを展開するSpace BD株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：永崎 将利、以下「Space BD」）は、株式会社Space Quarters（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大西 正悟、以下「Space Quarters」）が2028年に実施を予定している、宇宙用電子ビーム溶接ユニット及びX線透過検査ユニットの軌道上実証に向け、国際宇宙ステーション（ISS）の日本実験棟「きぼう」船外実験プラットフォームに取り付けられた中型曝露実験アダプタ（i-SEEP）の利用に関する契約を締結したことをお知らせします。

Space Quartersは、本軌道上実証で、接合だけでなく品質保証までのプロセスの確立を実証し両ユニットの商品化（TRL-8到達）を目指しています。Space BDは、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）より選出されたi-SEEPにおける軌道上利用サービスの提供事業者として*1、これまで培ってきたISS船外実験プラットフォーム利用に関する豊富な知見を活かし、詳細な技術調整や安全審査プロセスの遂行等を通じて、本軌道上実証の実施を支援してまいります。

*1 JAXAによるISS「きぼう」利用に関する事業化公募第2弾にて、2件連続となる選定（2019年3月8日リリース）





左：電子ビーム溶接ユニット（提供=Space Quarters）
右：国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」船外実験プラットフォーム（提供=JAXA / NASA）

■ **実証概要**

- 実施予定時期：2028年
- 実証内容：
  - 電子ビーム溶接ユニットを用いた軌道上での複数回にわたる 溶接実証および性能・耐久性評価
  - X線透過検査ユニットを用いた非破壊検査による品質保証プロセスの確立実証
  - 実証後の試験片の地球帰還と、結晶構造や機械的性質などの詳細データ取得

■ **株式会社Space Quartersについて**

Space Quartersは人類の可能性を広げ続けることをミッションに、宇宙を人類の生活圏とするべく宇宙建築技術を開発しているスタートアップです。
人類の宇宙活動を支える宇宙インフラを建築するロボットシステムと、建築する宇宙構造物の設計・開発を行います。

社　　名　：　株式会社Space Quarters
本　　社　：　東京都渋谷区神宮前5丁目53-67 コスモス青山501
代 表 者：　代表取締役CEO 大西正悟
設　　立　：　2022年6月
事業内容：　宇宙インフラを建築するロボットシステムと、建築する宇宙構造物の設計・開発
U R L　：　https://space-quarters.com/jp

■ **Space BD株式会社について**

Space BDは、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。
2017年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション（ISS）をはじめとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。
2026年6月現在、衛星取り扱い数100件超、宇宙実験サンプル取り扱い数670超に加え、宇宙空間での40件を超える実証実験の実績を重ねています。

社　　名　：　Space BD株式会社
本　　社　：　東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階
代 表 者：　代表取締役社長 永崎 将利
設　　立　：　2017年9月1日
事業内容：　宇宙における各種サービス事業・教育事業
U R L　：　https://www.space-bd.com/

＜お問い合わせ＞
Space BD株式会社　広報担当 宮森・福田
Mail: pr@space-bd.com Tel: 03-6264-7177